

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第5回上越市健康づくり推進協議会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 上越市第2次健康増進計画（案）について（公開）
- (2) 令和6年度保健事業計画（案）について（公開）
- (3) その他（公開）

3 開催日時

令和6年2月21日（水）午後7時00分から

4 開催場所

上越市役所木田第1庁舎4階 401会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：16名中 15名出席

林 三樹夫、高橋 慶一、内山 一晃、五十嵐 広隆、黒田 陽、上野 憲夫、
上野 光博、高林 知佳子、高宮 照代、三上 洋史、富井 美穂、市川 均、
岩崎 健二、石野 元枝、石田 明義

・事務局：小林健康福祉部長

丸田福祉課長、南雲国保年金課長、星野高齢者支援課長、
牧井学校教育課長、加藤指導主事、長澤幼児保育課保健師長、
川合すこやかなくらし包括支援センター副所長、
田中健康福祉部参事、大瀧参事、柳澤統括保健師長、長嶺上席保健師長、
岩野上席保健師長、大石上席栄養士長

8 発言の内容

【開会】

- (1) あいさつ 小林健康福祉部長
- (2) 議事
(事務局が、資料により説明)

【林議長】

資料 1-1 上越市第 2 次健康増進計画（案）の策定について、資料 1-2 上越市第 2 次健康増進計画（案）概要版について、委員から意見を伺う。

昨年の 4 回にわたる協議会で計画案が作成され、パブリックコメントで市民に公表し、データの一部を追記した計画案を提出したが特に意見はないか。

（意見なし）

【林議長】

議題 2 令和 6 年度保健事業計画（案）について、事務局から説明をお願いする。

（事務局が、資料により説明）

【林議長】

健康DX事業の取組について説明があった。先進的で面白そうな取組だと思うが、意見はあるか。

【林議長】

健康に関するアプリは色々な企業が出していると思うが、今回の委託事業者のアプリを市として選択したのはどのような経緯からか。

【大石上席栄養士長】

プロポーザルを経て決定した。当市としては、マイナポータルを通して健診結果を確認する機能を取り入れたいとの狙いがあり、委託事業者がその機能を実施可能であることから、委託先として決定した。

【林議長】

例えば水泳など、歩行以外の運動を行っている市民もいると思う。運動の動機づけとして歩行だけが全てではないと思う。歩行以外の運動についてアプリとの連携はどうか。

【大石上席栄養士長】

現時点では、歩数またはウォーキングの記録に特化したアプリになっている。他の端末等との連携が可能になると、歩行以外の運動や余暇の情報なども連携できる可能性も考えられる。今後も委託業者と情報交換を行っていきたい。

【林議長】

ウェアラブルデバイスとの連携ができると心拍数など様々な情報が記録される。将来的には連携できるデータが増えるといいと思う。

【上野（憲）委員】

上越市在住の方が対象ということでよいか。

【大石上席栄養士長】

原則的に上越市在住の市民を対象としているが、ターゲットとなる働き盛り世代として上越市内の事業所に勤務している方も使用可能としている。

【上野（憲）委員】

働き盛り世代を主な対象にしていると理解した。健康づくりには高齢者の疾患をどう防ぐかという視点もあるかと思う。将来的には高齢者などほかの世代も対象にする予定はあるか。

【大石上席栄養士長】

上越市第2次健康増進計画（案）では、肥満、血圧、働き盛り世代という3項目を重点に掲げている。現時点では、働き盛り世代の生活習慣病の発症予防、重症化予防を目的としているが、アプリの中には見守り機能もあるため、今後は他年代への利用促進を実施する可能性もある。

【高宮委員】

現在、体験している方は楽しんで取り組んでいるのか。

【大石上席栄養士長】

実証として体験していただいている企業や個人の声として、登録団体内や市内での歩数ランキングが表示される機能で自分や自社の順位を見ることが面白いという意見を聞く。

また、写真投稿機能で旅行先やウォーキング中の景色、利用した体育施設などの写真をアップして楽しんだという声も聞いている。

【上野（光）委員】

申し込みが1,500人を超える場合は、新規希望者は利用できないのか。

【大石上席栄養士長】

アプリの利用者数は1,500人と決まっている。対策として、事務局側でアプリ登録者のアプリ利用頻度を確認し、一定期間アプリを利用していない対象者には通知のうえ、場合によっては登録から削除するといった対応を取り、利用希望者が利用できるようにしていきたい。

【上野（光）委員】

私費でもいいから使いたいという希望があった場合はどうか。

【大石上席栄養士長】

現在は、委託業者とはその場合を想定した協議は行っていない。

【上野（光）委員】

利用人数が多い方が、得られるデータが増えるわけだが、例えば、特定の年代が多く申し込むと働き盛りの実態にそぐわないデータになるリスクはあると思う。受け付ける条件を付けた方がいいのではないかと思う。

【大石上席栄養士長】

働き盛り世代の40代50代を限定することも可能かと思うが、そこは今後の検討事項とさせていただきたい。

【高林委員】

今後、アプリの利用状況について、本会で報告をされると思うが実際のアプリの使い勝手を委員も体験できると良い点や改善点などの議論が深まると思う。

【大石上席栄養士長】

市内に在住・在勤であれば委員も申し込みができるため、利用して感想をいただきたい。利用登録については、広報上越4月号に掲載する予定のため確認いただきたい。

【高林委員】

登録したデータは、市の職員は誰がどのデータか分かるのか。

【大石上席栄養士長】

個人は把握できないようになっている。

【岩崎委員】

配布されたチラシは、スライドにあったものと少しレイアウトが違うが概ねこれで決定か。

【大石上席栄養士長】

配布したチラシは、個人向けのもの。イラスト等も変わる場合があるが、概ね同じになる。

【岩崎委員】

募集要項のところで年齢が出ているが、18歳以上だと偏りも出てきてこのアプリの目的から少し外れる可能性があると感じた。

また、問い合わせの電話番号の03は委託事業者の事務所か。

【大石上席栄養士長】

委託業者に設置している上越市の健康DX事業の問い合わせ先の事務局である。

【岩崎委員】

上越市役所との関わりがないと、市民は電話をかけるのに少し不安がある。操作等については委託事業者だが、内容や趣旨等の問い合わせは上越局番がチラシに入っている方が、安心感があるため検討していただきたい。

【大石上席栄養士長】

個人向けへのチラシでは、健康DX事業事務局がコールセンターになっている。コールセンターに市民が電話し、委託業者が回答する形になっている。もう1枚の事業所向けチラシには市役所健康づくり推進課の名称も入っているが、市民に不安を与えないものにした。

【林議長】

次第の3その他について、何か意見はあるか。

【上野（光）委員】

議題（1）上越市第2次健康増進計画（案）の追加で修正をした方が良いところがある。

23 ページの図表 4.13 喫煙率の推移は、男性と女性の表であるが、成果指標の指標項目では、男女あわせての全体のみのため、指標項目も男性と女性の表にした方が良いのではないか。

29 ページの図表 4.24 HbA1c 6.5 以上となっているが単位（%）も追記した方が良い。

【大石上席栄養士長】

今の意見を検討していきたい。

【林議長】

今回の計画は、令和17年度までの12年間という長期にわたる計画であり、これからの12年間さらに超高齢化時代が続く中で、健康課題はさらに多様化して複雑になっていくと思う。一方でアプリの活用や医療機器の発達、ゲノム治療、遺伝子治療、AIの発達等の医療の高度化で疾病構造が良い方向に変わっていく可能性もある。

また介護現場ではロボットの導入等によって、利用者の自立支援が進むと思っている。

そのような変化の中で、保健活動の内容も将来的には予想以上に変容するかと思う。具体的な計画は、年度毎に軌道修正されるため、これからも皆様のご協力をお願いしたい。

これで議長を解任させていただく。

【田中健康福祉部参事】

今年度の健康づくり推進協議会は、今回で終了となる。委員の皆様の任期はもう1年あるため、来年度も引き続きよろしく願います。

令和6年度は2回の会議を予定しており、1回目は7月頃を考えている。

以上で、令和5年度第5回健康づくり推進協議会を終了する。

9 問合せ先

健康福祉部健康づくり推進課健診・相談係

TEL : 025-520-5712

E-mail : kenkou@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。